

# 国際ロータリー第 2550 地区 黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長：ゴードンR. マッキナリー  
第 2550 地区ガバナー：三井福次郎  
事務所：〒321-0945 宇都宮市宿郷5-21-15  
ベルヴィ宇都宮内  
TEL：028-651-2550  
FAX：028-651-2551  
Email：[m2550@agate.plala.or.jp](mailto:m2550@agate.plala.or.jp)



世界に希望を生み出そう

会長：稲垣政一 幹事：井出法  
事務局：那須エステート(株)  
代表取締役 井出法  
〒325-0061 那須塩原市末広町53  
TEL:0287-64-0001・FAX:0287-64-1388  
E-mail:osamu\_ide@nasuestate.jp  
例会：国民の祝日を含まない週の水曜日  
12:30 - 13:30  
割烹石山 那須塩原市本町 5-5

第3007回 稲垣年度第7回例会会報 2023-9-6 司会 渡辺裕雄会員

## 🌀 お客様紹介

- 国際ロータリー第2550地区ガバナー  
三井福次郎様(佐野ロータリークラブ)



- 国際ロータリー第2550地区副幹事  
戸叶覚様(佐野ロータリークラブ)
- 国際ロータリー第2550地区  
大会表彰・記念事業委員長  
野口正春様(佐野ロータリークラブ)

## 🌀 会長挨拶 稲垣政一 会長

皆様、こんにちは。本日は、国際ロータリー第2550地区の三井福次郎ガバナーをお迎えした例会でございます。改めまして、黒磯クラブ一同心から歓迎申し上げます。

さて、9月は基本教育と識字率向上月間です。教育は、個々の人々が自分自身の能力を最大限に引き出し、自己実現を達成するための基礎です。また、識字は情報を理解し、自己表現するための重要なツールであり、社会参加やエンパワーメントの鍵となります。識字率の向上は、貧困からの脱却、健康の増進、平和の推進とい



稲垣政一 会長

う私たちRIが目指す行動において非常に重要です。紛争国や低所得国で全ての子どもたちが基本的な読解能力を身につければ、世界的な貧困率が大きく転換するのです。

しかし、世界中には読み書きができない人(15歳以上)が、2020年のユネスコの調査によると、約7億7300万人も存在しており、その多くが貧困・紛争・女性蔑視といったさまざまな理由で教育を受けられていません。これは、世界の人口の約9.9%に相当します。これらの人々は、日常生活に必要な情報を理解することができず、教育、就労、健康などの機会を十分に活用することができません。

基本的な読解能力を習得していない人々は、世界中のすべての国に存在します。しかし、特にアフリカやアジアなどの開発途上国に多く見られます。これは、これらの地域では教育へのアクセスが制限されており、紛争や貧困などの問題が基本的な読解能力の習得を妨げています。

そして、その識字力を持たない人々の3分の2が女性です。全ての女性が初等教育を修了できれば、衛生観念も身に付き、出産で命を落とす女性の数は激減するでしょう。また、読み書き

## 出席報告 鳥居輝一委員長 (出席規定の免除会員数8名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU数	修正出席率
本日 8月30日	35 (8)	22 (1)	13 (7)	78.6%	—	—
前回 8月30日	35 (8)	28 (3)	7 (5)	93.0%	2	100%

欠席の場合は前々日 正午 までに次のいずれかにご連絡を。電話 62-0128、FAX62-1076 (以上石山桂子)  
メール [gqvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp](mailto:gqvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp)

ができる母親の子どもは、5歳になる前に命を失う可能性が低くなります。読解力の有無は生死に関わります。世界中でより多くの人々の人生をより豊かにするには、各国政府が女性の教育への障壁をなくさなくてはなりません。男子中心の教育を行っている国では、経済的な機会損失は年に10億ドル以上にも上るといふ説もあります。

どうすれば識字能力の向上によって人々の生活を豊かにするための方法があるかという、大人に読み書きや地域で話される言語を教える無料プログラムを提供している地元の団体を支援すること、読み書きの能力に重点を置いた教育の発展を行う団体を支援すること、2002年に世界銀行が主導して設立された教育問題に特化した国際基金であるGlobal Partnership for Educationなどの団体と協力することが挙げられます。

教育と識字能力の向上は、社会の進歩に欠かせない要素であり、私たち一人ひとりの手によって改善され得るものです。そしてこの変革の一環として、我々ロータリークラブはコミュニティへの貢献を通じて、教育機会の平等と識字率の向上に向けた取り組みを引き続き推進してまいります。

以上、お聞きいただきありがとうございます。

### ● 幹事報告 井出法幹事



### ● ガバナー事務所からの連絡(回覧、メール配信済み)

- ・9月のロータリー特別月間である「基本的教育と識字率向上」リソースの案内が来ております。
- ・ガバナー月信9月号が来ております。
- ・地区ガバナー主催第26回親善野球大会参加のお願いが来ております。開催は10/15鹿沼市運動公園野球場を予定しております。
- ・地区ガバナー主催第26回親善野球大会「代表者会議」(9/16)のお知らせが来ております。
- ・ポリオプラスソサエティ参加のお願いが来ております。ロータリー財団高木委員長へ

転送

- ・日台ロータリー親善会議台北大会 ゴルフ会
- ・親睦旅行申込および参加登録締切延長のご案内
- ・来週9/13例会終了後に、第6回理事役員会を開催致します。理事役員の方はよろしくお願い致します。



### 委員会報告 安藤譲治 副会長兼クラブ奉仕委員長



### 親睦委員会 鈴木久雄委員長



### ○ 誕生祝い (左から)渡辺裕雄会員 永山三芳会員 佐藤博会員



○ 結婚祝い (左から)大島三千三会員  
吉光寺政雄会員  
泉道夫会員(欠席)



さて、クラブ運営には標準定款と細則があります。細則はクラブの会員や運営状況によって柔軟に運用されています。細則を読めば、そのクラブの考え方や目指すところが理解できると考えています。ですので、私はクラブ訪問の際、この細則を最初に読むことにしています。黒磯クラブの細則を拝見すると、法人会員の規定や、出席免除の規定があり、会員の立場にたったクラブ運営がなされていて感心しています。また、黒磯高校インターアクトクラブ設立も早い時期に行われていますし、村山茂会員におかれては、地区会員組織委員会等にもご参加いただくなど、ロータリークラブ活動へのご協力大変ありがとうございます。

卓話  
国際ロータリー第2550地区ガバナー  
三井福次郎様(佐野ロータリークラブ)



バナーの交換

卓話者のご紹介

- ・ 1948年9月生まれ、1972年3月立教大学法学部卒業、2006年立教大学ビジネスデザイン科入学、2008年3月に卒業(MBAを取得)、現在、佐野市に本社を構える「三福工業株式会社」会長を務められており、ロータリー職業分類では、「ゴム製品製造」業となっております。
- ・ ロータリー歴
  - 1970年に夏季交換留学生として渡米
  - 1981年1月 佐野ロータリークラブ入会
  - 1989年-92年 地区青少年委員会委員
  - 1992-93年度 佐野ロータリークラブ幹事
  - 1994-98年度 地区国際親善奨学会委員
  - 2003-04年度 佐野ロータリークラブ会長
  - 2005-06年度 地区研究グループ交換委員会委員
  - 2017-18年度 第9グループガバナー補佐
- ・ ロータリー表彰
  - メジャードナー レベル1
  - ベネファクター
  - 米山功労者及びメジャードナー14

ここからは、皆様には是非お伝えしたい項目を二点お伝え致します。

第一点目。ロータリーの友9月号35ページをお持ちの方はお開きください。エバンストン便りのなか、右段の中頃に以下の記載があります。「理事会は、第1A、3、14、18、22、29、32、34ゾーンが2023-24年度に委員会を選出し、2026年7月1日から理事を務めるRI理事を指名することに同意した」

これは何を意味するか。私たちの第2550地区は、第1Aグループに属します。全世界には34グループが存在します。第1A、つまり私たちが属するグループからRI理事を選出することになったのです。第1Aには9地区ありますが、各地区から1名の委員を選出し、計9名のなかから1名、RI理事を選ぶこととなります。今まで、第2550地区からRI理事を務めたのは足利東クラブの板橋氏で、30年程前のことです。是非当地区から適切な方を委員に選出し、その方がRI理事に推薦されればと考えています。

第二点目は、ロータリーの権利に関することです。RIでは3年に一度規定審議会が開催されます。2025年のこの審議会に、各クラブから案を出すことができます。各クラブから私、ガバナーに案を出して頂き、11月の地区大会で審議し、通ればクラブ会長、ガバナーのサインでRI事務総長に送られます。12/31が締切になります。これは各クラブの権利ですので、是非奮っ

私が在籍する佐野クラブは65年になります。黒磯クラブも63年ですので、似たような歴史を持つクラブと思います。

最初に黒磯クラブの秀逸な点を指摘します。RIでは2022年に規定審議会が実施され、新しい標準定款が出来たのですが、この新定款に変更しているクラブは、地区内48クラブのなかで9クラブだけで、県北地区では、大田原クラブと黒磯クラブが正しく変更されていました。一方、クラブ細則を拝見すると、年会費が180万円となっています。地区内で最も高い年会費になりますが、誤植かと思われます。

て案をお出し頂ければと思います。RIには日本語担当のスタッフが4名いますので、日本語で大丈夫です。現地スタッフが翻訳してくれます。以前、黒磯クラブから、半田久一ガバナーの当時でしょうか、規定審議会に案を出されたことがあります。社会人ローターアクトクラブの定年を25歳から延長したいという案でした。結果的に否決されましたが、数年度の審議会において別なクラブから出された案で定年を30歳とすることが可決されました。

最後に、現況報告書の取り扱いについて申し上げます。現況報告書は個人情報の塊です。会員の生年月日や会社、携帯の番号まで記載されています。他のクラブでは、ロータリークラブ会員宛に、土地や保険の営業があったそうです。地区では各クラブの現況報告書を鍵付きの棚で管理しています。皆様も、クラブ会員の為にも個人情報の取り扱いには十分にお気をつけ下さい。

(以上、会報委員会による文字起こし・要約文となります。)

### 出席報告 高木茂会員



### ニコニコボックス 金澤弘子会員



三井福次郎様  
ご芳志を頂戴しております。有難うございます。  
稲垣政一会長  
三井福次郎ガバナー、野口正春様、戸叶覚様、ようこそ黒磯クラブへ。

- 井出法会員 三井福次郎ガバナー、野口正春様、戸叶覚様、ようこそ黒磯クラブへ。
- 澤田吉夫会員 三井ガバナー御一行を歓迎します。
- 渡辺裕雄会員 明日で54歳です。ありがとうございます。
- 吉光寺政雄会員 三井ガバナー御一行を歓迎します。結婚祝いありがとうございます。
- 佐藤博会員 誕生祝いありがとうございます。
- 永山三芳会員 同上



## 三井福次郎ガバナー公式訪問風景

### 三井福治郎ガバナー到着



向かって左より村山会員、井出幹事、安藤会員、稲垣会長、三井ガバナー、野口ガバナー随行。大気不安定な天候の中、ようこそおいでくださいました。



## 懇談会にて



右手前から反時計回りに、戸叶覚様、三井福次郎ガバナー、野口正春様、安藤譲治副会長、稲垣政一会長、井出法幹事。

## 三井ガバナーを囲んで記念撮影



三井様から、半田ガバナー当時の黒磯クラブとの繋がりや、過去にアテンドした当クラブからの留学生との思わぬ再会のエピソードなど、魅力的な話を伺いました。そうした思い出深い話に引き込まれる中、例会は幕を閉じました。

Rotary  
黒磯ロータリークラブ

## 前回8月30日例会 君島孝明ガバナー補佐ご挨拶



歴史と伝統ある黒磯ロータリークラブの皆様こんにちは、第1グループガバナー補佐の君島孝明でございます。

再来年で65周年を迎えると聞きましたが、周年行事は行われるのでしょうか。やはり皆様でお祝いをするのは大切ですので実施されることを望んでいます。

また、三井福次郎ガバナーより下記の項目について報告を求められております。

1. 年度のRI会長方針、クラブではどのように理解し、どのように行動をする予定でしょうか？
2. あなたのクラブでの伝統行事がありますか
3. あなたのクラブで一番自慢できることは何でしょうか
4. 近年ロータリーがかなり変化していますが会員の反応はいかがですか
5. 委員会は年間何度くらい開催されていますか
6. クラブからの要望等をお願いします

以上の回答を稲垣会長より頂いております。

これでガバナー補佐卓話を終了いたします。1年間よろしく願いいたします。

## 9月6日欠席者（敬称略）

荒井昌一 泉道夫 瀬尾紀夫 片田航介  
田中徹 鳥居輝一 戸野俊介 秋間忍  
藤崎善隆 高木慶一 和気勝利 植竹一裕  
黒澤洋一

## 前回8月30日分メイクアップ（敬称略）

澤田吉夫 田中徹

## 次回例会 令和5年9月13日 担当 スマイルボックス委員会

### 近隣クラブ例会日

○火曜日 西那須野/いとう屋  
○木曜日 大田原中央/勝田屋記念会館

0287-36-0028  
0287-23-4165

### 近隣クラブ例会日

○木曜日 大田原/ホテル花月  
○金曜日 黒羽/ホテル花月

0287-54-1105  
0287-54-1105

会報委員会：瀧田雅仁・吉光寺政雄・秋間忍・永山三芳